

## 仕様書

1.業務名:平成 28 年度 エコアイランド宮古島ブランド化推進事業に係る調査検討委託業務

### 2. 背景

本市は基本的な課題として、地下水に生活用水を依存していることから、環境への負荷を低減する環境保全対策を行うこと、沖縄県の離島に位置することから、エネルギー等の資源を地産地消する資源循環の仕組みづくりを行うこと、こうした取り組みを地域経済の活性化に繋げることにより、雇用を創出することの 3 点に整理している。

これらの課題を総合的に解決していくために、市では、平成 20 年 3 月に「エコアイランド宮古島宣言」を行い、いつまでも住み続けられる豊かな島づくりを目指し、自然環境と共生しつつ地域資源を活用した低炭素社会の構築に向けて取り組んでいる。

### 3. 事業の目的

本市のエコアイランドに関する取り組みは、本市の特色として島内外に認識が広まりつつあるが、地域経済へ広く波及していない現状にある。エコアイランド宮古島ブランド化推進事業(以下、「本事業」という。)は、こうした取り組みを地域経済の活性化に繋げていくため、エコアイランド宮古島の取り組みをブランド化し、観光等の関連産業の高付加価値化の実現を目的とする。

### 4. 事業の内容

本市のエコアイランドに関する取り組みを地域経済の活性化に繋げていくため、①更なる視察者の増加、②受入体制整備、③一般観光への波及を目的とし、本市における現状・課題の分析と対策について検討し、アクションプランの策定を行う。

更なる視察者の増加については、現在、島外からの視察者は増加傾向にあるものの、視察者からは、エコの取り組み内容が十分に島外へ PR できていないとの指摘があることから、効果的・戦略的な情報発信の方策を検討する事で更なる視察者の増加を目指す。また、一般観光への波及については、エコアイランドの特徴を強烈にアピールする必要があることから、多くの市民の意識を高めることや活動を広げるための対策を検討する。

### 5. 委託業務の内容

本事業の実施にあたり、以下の項目について調査・検討を行い、アクションプランの策定を行う。

#### (1) 産業観光

- ✓ 島外のエコアイランド宮古島に対する認識度合に係る調査

※宮古島の取り組みを認識しているか、またどの程度詳しく認識しているかに関する調査

- ✓ ニーズの把握
    - ※誰がどのようなニーズを持っているか、またそれぞれのニーズの量的な規模感の把握
  - ✓ 広告・宣伝に係る戦略の策定
    - ※ニーズのある箇所へ効果的な発信をする方策の検討
  - ✓ 情報発信における具体的な PR 戦略策定
    - ※使用メディア(TV、Web、紙媒体等)および使用タイミングの検討
  - ✓ 受け入れ体制づくりに対する助言・サポート
- (2) 一般観光産業
- ✓ 島内外のエコアイランド宮古島に対する認識度合に係る調査
  - ✓ ブランドイメージ戦略の策定
  - ✓ 市民の理解を広めるための標語・ストーリーづくり
- (3) ブランド化に係るアクションプランの策定
- 上記(1)(2)を踏まえたアクションプランの策定

## 5. 委託業務の期間

契約締結日から平成 29 年 2 月 28 日

## 6. 委託業務の成果物

ブランド化に係るアクションプラン(紙媒体:正1部、副1部、電子媒体1部(CD-R 等))を提出する。

## 7. その他

経費の支出状況をまとめた実績報告書1部(支払いの事実を証する書類を添付)を提出する。

以上